

第85号

2012年(平成24年)12月15日発行

発行者: 壱岐南校区自治協議会
発行責任者: 本庄敏雄
〒819-0032
福岡市西区戸切2-18-20
(壱岐南公民館内)☎811-0336

一数字で見る壱岐南

~防災訓練参加者数~

野方南台	14	藤ヶ丘	30
野方台団地	38	秋ヶ丘	23
野方団地	30	壱岐団地南	45
野方南1区	19	橋本ニュータウン	21
野方南2区	42	戸切	65
野方南3区	31	橋本	24
野方南4区	11	その他	33

壱岐南校区自治協議会だより



壱岐消防署と壱岐出張所、壱岐分団の協力を得て約80分間にわたっての訓練でした。訓練のあと、参加者全員に炊き出しのご飯と豚汁がふるまわれ、参加記念のタオルを受け取つて帰路につきました。

西消防署と壱岐出張所、壱岐分団の協力を得て約80分間にわたつての訓練でした。訓練のあと、参加者全員に炊き出しのご飯と豚汁がふるまわれ、参加記念のタオルを受け取つて帰路につきました。

します。

※避難訓練

壱岐南小学校に9時20分集合という訓練。自治会ごとに集会所などに集まり、防災担当者を先頭に徒歩で会場へ。到着後すぐ本部に参加人員を報告し、訓練開始です。

初期消火訓練・煙道体験 火事を見つけたらまず大きな声で「火事だあ！」と、周りに知らせます。そして、消火器で火元に向かいます。初期消火は炎が小さいときは有効ですが、大きくなつたら手におえません。無理してAEDの使い方と、人工呼吸の訓練です。7月にも実施しましたが、何回も練習しない



火元にむけて消火開始

防災訓練に393人

いと身につきません。しっかりと覚えています。

時役立ててください。易担架を作る方法を教えてもらいました。



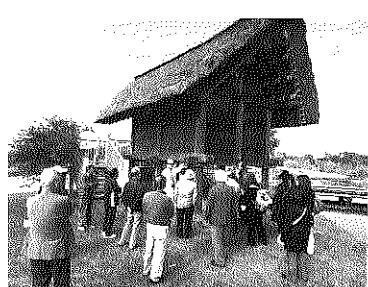
意識があるか確認中

平塚川添遺跡訪問

《金武・壱岐ロックまちづくり協議会》

【金武・壱岐ロックまちづくり協議会】の委員18人で、吉武高木遺跡の活用方法のヒントを得るために、11月22日貸し切りバスで朝倉市の「国史跡 平塚川添遺跡」を訪ねました。また、今年6月に開園した「かなたけの里公園」の視察も行いました。

大分自動車道を甘木インターで降りてすぐ、大豆畑が続く中に「平塚川添遺跡公園」が見えてきます。



復元された建物を見学



復元された建物を見学

吉武交差点から西へ向かいしばらくすると入り口の標示が目になります。エンタランス広場は来年開園予定で、少し分かりにくく、バスは苦労しながら進みました。公園の一一番奥にある管理棟で、これまでの取組を聞きまし。

金武交差点から西へ向かいしばらくすると入り口の標示が目になります。エンタランス広場は来年開園予定で、少し分かりにくく、バスは苦労しながら進みました。公園の一一番奥にある管理棟で、これまでの取組を聞きまし。

吉武交差点から西へ向かいしばらくすると入り口の標示が目になります。エンタランス広場は来年開園予定で、少し分かりにくく、バスは苦労しながら進みました。公園の一一番奥にある管理棟で、これまでの取組を聞きまし。

吉武交差点から西へ向かいしばらくすると入り口の標示が目になります。エンタランス広場は来年開園予定で、少し分かりにくく、バスは苦労しながら進みました。公園の一一番奥にある管理棟で、これまでの取組を聞きまし。

往還往来

11月に還暦を迎えた高齢者の方々が、どのように人生になるのですか?

11月に還暦を迎えた高齢者の方々が、どのように人生になるのですか?

12月12日(水) 区長と語ろう会

12月11日(金) ○1月17日(木) ふれあいネットワーク交流会

12月19日(水) 母子巡回健康相談

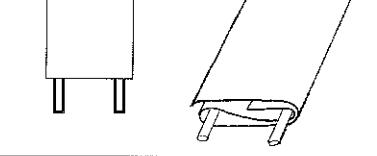
これからの主な行事

様子がうかがえました。平塚川添遺跡公園をあとに見て甘木歴史資料館を見学。

三世代交流もちつき大会

○12月16日(日) 12月16日(日)

年末校區一斎清掃



布の端から1/3より少し中央に棒を置き、布をかぶせる。

重なった布の端から1/3の所に2本目の棒を置き、その上に布をかぶせる。

できあがり!!

体験学習館で弥生時代の暮らしを学習したあと、職員の方の案内で公園をめぐりながら説明を受けました。

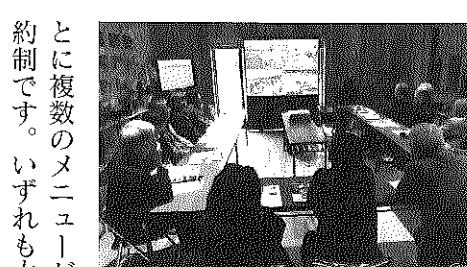
弥生の暮らしの雰囲気をこわさないように、公園の周囲

弥生時代中期から古墳時代前半にかけて集落の遺跡です。工場団地として開発している途中に発見され、1994年には弥生時代にあったであろう木が植えてありました。

祭殿などの建物は、復元してから20年近くたつていて、豈みが目立ちます。修復する予算がないそうです。

歴史に興味をもつてもらえています。野鳥の会の方が観察にくることもあるそうです。

いろいろ工夫をしている



農体験プログラム

と複数のメニューがあり予約制です。いずれも大人気だそうです。

乗りこえよう、私たちの手

自分にもどうう。バラ色か、今一度せんたくいたし申しあげよう、知恵を出し合つて。

候」と変革をめざしたように、かの坂本龍馬が「日本を援、少子化等重い荷を載せたま必死に耐えている▼考

心を一つにして日本の未来を開くのだ!▼おつとつと、ても「幸(光)齋」とあります。(増)

